

各部会 & 運営委員会の活動

まちづくり部会

枚方のまちを知ろう！好きになろう！
楽しもう！そして、誇れるまちにして
外に向かって発信していこう！

いよいよ、まちづくり部会の活動が、始まりまし
た。まだ 20 名弱のメンバーですが、老若男女バラ
エティーに富んだ部会員の構成になっています。

活動内容は、部会での議論の中からテーマが決ま
りますが、部会のモットーは『枚方のまちを知ろう、
好きになろう、楽しもう。そして枚方を誇れるまち

にし、外に向かって発信していこう』だと思ってい
ます。そのための、勉強会や、環境ハイキング、タ
ウンウォッチングなどの調査活動を企画、開催して
いきたいと考えています。会議室での議論や勉強だ
けでなく、まちに出るフィールドワークを組み合わ
せて、活気のある楽しい部会活動としていきます。

ひらかた環境ネットワーク会議会員の皆さん、ぜ
ひ、まちづくり部会にご参加ください。

今後のミーティング予定

日 時：4月22日（木）午後7時～同9時
場 所：枚方市役所

環境教育サポート部会

4つのワーキンググループに分かれて
活動がスタート！

この部会の主な特徴は2つあります。他の部会と
は異なり関連既存団体が背景にないので、まったく
ゼロからのスタートでした。次に、市民が環境につ
いて学ぶためのしくみの構築とマネジメントを市
民で提言することをめざしている点です。

このようなしくみを整えている自治体はまだ少
ないですが、昨年いわゆる環境教育推進法が施行さ

れたことも後押しして、今後各地で整備が進むでし
ょう。これについての市民発議がこの部会の目標で
す。現在 36 名が、

環境教育のしくみ作りの基礎研究

枚方の環境教育の情報の収集と活用の検討

学校と連携した環境教育の活動

環境教育の情報と部会活動についての広報

の 4 つのグループに分かれて活動を開始させたこ
ろです。

今後のミーティング予定

各グループごとに活動中。詳しい日程はホームペ
ージを参照、または事務局までご連絡ください。

運営委員会

部会活動をサポート

3者の連絡調整の場として活動



ネットワーク会議は、普通考えられるような環境
団体ではなく、市民・事業者・行政という立場や責
任が異なる 3 者が対等な関係でパートナーシップ
のもと協働するシステムです。

運営委員会は、リタイア組や現役企業人、介護や
子育て真っ最中世代など、さまざまに状況が異なる
会員の部会活動を支えています。

現在、協働システムをうまく稼働させるため、3
者の十分な連絡調整の場として、ネットワーク会議
の方針や事務的手続きを決めているところです。

なかなか真っすぐ進めるものではありませんが、
枚方独自の枚方に相応しい環境ネットワーク会議
を一緒に作っていきましょう。皆さんの、スタッフ
参加をお待ちしております。

今後の運営委員会予定

第4回運営委員会（会員の傍聴自由）

日 時：4月12日、午後7時～同9時
場 所：ラポールひらかた2階 集会室

よろしくお願いします

運営委員と 監事の紹介

副会長：堀田 修平（ほった しゅうへい）

製造業者は今まで市の規制下で操業を行ってききましたが、本会が設立されたことで初めて市の方針、要望及び市民の声が聞けることになりました。3者が意見を出し合うことにより、より良い環境整備が整うものと期待をします。

運営委員：森下 修造（もりした しゅうぞう）

我がまち枚方を環境保全都市とするためには、市民・事業者の方々とのパートナーシップが不可欠です。環境ネットワーク会議を、それぞれの長所をうまく引き出すことができる協働の場として成長させたいと思います。

運営委員：鍛冶谷 知宏（かじや ともひろ）



「故郷・枚方を住みよい街に」という熱い想いで参加しました。運営委員最年少 35 歳！ 会員みなさんが気持ちよく活動できるよう若さと情熱で頑張ります。

運営委員：末岡 妙子（すえおか たえこ）

この会議にかかわり、このところ余暇活動は充実しまくりです。さまざまな方との出会いはよい勉強になり、ゆるゆると進む方法を考えるようになりました。（^.^;）

運営委員：中村 正紀（なかむら まさのり）

生ごみはたい肥に、燃える物は風呂焚きに、灰は畑に、金物は回収業者にと、ごみ知らずの田舎で育った者です。50 余年後の物に溢れた今の生活は想像すらできませんでした。ごみになる物を減らしましょう。

運営委員：山本 光夫（やまもと みつお）



大阪府地球温暖化防止活動推進員、QMS 主任審査員、EMS 暫定審査員。自然環境（里山保全）に関心があり、フィールドの確保を目指しています。

会長：谷崎 利男（たにざき としお）



ひらかた環境ネットワーク会議の発足にあたり、会長を仰せつかった谷崎です。より多くの方々に参加され、実りある活動が行われることを期待しています。

副会長：丸井 晶子（まるい あきこ）



ひらかたに生まれ育ってウン 10 年。私の故郷枚方が、人生の終りのその時に「あ～あ、ホンマにええとこやったなー」って言えたらいいなーって頑張っています。

運営委員：石川 聡子（いしかわ さとこ）

環境教育に関わって 15 年、やっと自分の暮らす地域にねざした活動を始めることになりました。これまではまるで職場と自宅間の伝書鳩でしたので、3 番目の自分に出会えるのが楽しみです。

運営委員：鎌田 徹（かまだ とおる）

公共交通部会を担当します。枚方で環境に優しい快適な交通システムの構築をめざしましょう。所属団体：NPO 法人地域デザイン研究会、枚方 LRT 推進会 勤務先：ピーシー橋梁(株)

運営委員：田中 隆夫（たなか たかお）

廃棄物処理は、事業者にとっても最重要の課題です。製品を原材料の段階から吟味し、4R（リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル）可能なものを心がけています。

運営委員：新島 健士（にいじま けんじ）

京阪電鉄不動産(株)に勤務する、鉄道土木技術者です。枚方市駅の高架工事や寝屋川市の駅前広場を改造したりと、鉄道側からまちづくりに参加しましたが、これからは市民として、まちづくり部会で活動したいと考えています。

監事：稲田 増光（いなだ ますみつ）

財政学と会計学が専門です。市民と行政をつなぐオンブズマンを組織した後、情報公開の修士論文を書きました。現在は、法政策論と公共経済の勉強中です。よろず、相談にのります。

イベント&募集 お知らせ コーナー

このコーナーに掲載しているイベントやスタッフ募集の申し込みは事務局（枚方市役所環境総務課内）までご連絡ください。
072・841・1221代

学習会のご案内

環境教育サポート部会主催 地域で環境について学ぶしくみとはどのようなものか

西宮市では、全小学生対象の環境教育のしくみができて6年が経ちました。そのしくみを運営しているNPOから講師をお招きして、しくみやしかがどのようになっているのかお聞きし、枚方の実状にあったしくみ作りに向けて参考にします。

日時：4月17日（土）午後2時～同4時
会場：ラポールひらかた3階 研修室2
講師：長手 聖美 氏

（NPO 子ども環境活動支援協会（LEAF））

資料代：500円

参加対象：会員及び非会員

スタッフ&お助けマン募集

運営スタッフ募集

- ・会報誌の作成に興味がある（作り方を勉強したい）
 - ・ホームページの作成に興味がある
 - ・イラストを書きたい
 - ・漠然としたイメージを図にすることができる
 - ・ファイルメーカーなどデータベースソフトが使える
- 以上の項目にひとつでも当てはまるボランティアの方を募集しています。

いざという時のお助けマン登録者募集

ホームページ管理者やハイキングマスター、パソコン指導者、河川の生物観察・鳥獣観察などをなさっておられる方、枚方の歴史語り部など、ボランティア登録していただける方を募集しています。

ごみ・エネルギー部会スタッフ募集

部会ミーティング時の書記、部会員への連絡・資料送付、部会内資料作成・整理、会議室予約などの事務的作業をしていただけるボランティアの方を募集しています。

各部会活動日程などは、当会議ホームページの“今後の予定”ページに掲載しています。ご覧いただけない場合は、事務局までお問い合わせください。

セミナーのご案内

公共交通部会主催 「枚方の交通システムについて考える」

枚方の交通事情や環境と交通のかかわり等について、NPO法人地域デザイン研究会理事長の平峯悠氏を招いて、話題提供とディスカッションを行います。多くの方のご参加をお待ちしております。

日時：4月26日（月）午後7時～同9時
場所：ラポールひらかた3階 研修室2
内容：枚方の交通システムについて考える
（人々の生活・環境と交通のかかわり、徒歩、自転車、マイカー、バス、路面電車、鉄道の役割分担と連携など）
講師：平峯 悠 氏

（NPO法人地域デザイン研究会理事長）

参加対象：ひらかた環境ネットワーク会議会員

講師プロフィール

平峯 悠

1938年（昭和13）京都生まれ。64年、京都大学



大学院修了、大阪府に入庁。土木部で都市計画に従事し、土木部総合計画課長、土木部長を歴任。阪神高速道路公団理事、大阪高速鉄道（株）社長を経て、現在鹿島建設（株）顧問。日本都市計画学会副会長、土木学会本部理事などを歴任。1989年泰山塾（現在の地域デザイン研究会）創立以来代表をつとめる。2000年10月NPO法人地域デザイン研究会設立、理事長に就任。

団体紹介 コーナー

尊延寺の自然を守る会

1993年7月設立、スタッフ7人、
会員38人、代表：稲森郁子いなもりいくこ



フクロウや里山の状況を行政に提言

1992年、枚方市東部の尊延寺地区において、フクロウが確認されたことをきっかけに会が発足し、それ以来フクロウの巣箱の設置とそのメンテナンスを行っています。

また、フクロウの生息状況について調査を続け、その保護や生息環境の保全について、行政（大阪府及び枚方市）に提言を行っています。さらに、尊延寺地区に残る里山の自然の調査、データ収集を行い、これに基づいて行政への提言や要望、情報提供を行っています。同時に、これらの情報を市民にも発信することによって、枚方の里山の現状や重要性

を広く知らせています。

日常的には、主に毎月第3日曜日に、竹炭焼きや里山整備など実際の作業を通じて、市民に楽しみながら里山の素晴らしさを知ってもらう活動を続けています。

環境を考え、守るために多くの方々が活動されています。このコーナーでは、団体や個人のユニークな活動を紹介します。

みなさんの活動の情報を、事務局までお寄せ下さい。

会報誌の名称を募集しています

この会報誌に名前を付けてください

各部会の活動状況やイベント情報など「ひらかた環境ネットワーク会議」の情報を年4回発信するこの会報誌にふさわしい名称を付けてください。

応募は事務局までお願いします。締め切りは5月末日まで。採用された方には記念品を進呈します。

会員を募集しています

一緒に枚方を住みよい街にしませんか

「ひらかた環境ネットワーク会議」に参加し、活動を支える会員を、市民（個人、団体、サークル、NPO）、事業者から広く募集しています。入会を希望される方は事務局へ、電話、FAX、Eメールでお申し込みください。

編集後記

ひらかた環境ネットワーク会議が、ついにスタートしました。「枚方の環境を良くしたい」という同じ思いを持った人たちが、150人以上も集まりました。ネットワーク会議は「市民・事業者・行政が協働し、環境保全都市を実現すること」を目標に掲げています。これを達成する手段、手法はいろいろあり、みなさん意見の分かれるところだと思います。最初は多少（大幅な？）意見の違いがあり、混乱することもあるでしょう。しかしそれらを乗り越えて、「枚方の環境を良くする」ために行動を起こすことがネットワーク会議の存在意義だと思います。必ずできます。みんな目指すところは同じなのですから。（鍛冶谷 記）

ひらかた環境ネットワーク会議会報 創刊号

平成16年4月1日発行（年4回発行）

発行：ひらかた環境ネットワーク会議

〒573-8666

大阪府枚方市大垣内町2丁目1-20

枚方市役所環境総務課内

電話 072-841-1221（内線966）

FAX 072-841-3039

Eメール network@city.hirakata.osaka.jp

http://www.city.hirakata.osaka.jp/freepage/gyousei/kankyoutop/

発行責任者：谷崎 利男

編集責任者：鍛冶谷 知宏